

おぐら山荘便り

2020年3月1日（日）発行

鬼は外！福は内！！ 豆まきをして厄払い♪



おぐら山荘では、季節を楽しむイベントを企画してご利用者の皆様と一緒に楽しんでいきます。今号は節分の豆まきや、バレンタインデーのチョコ菓子作り、壁飾り、おぐら山荘を彩る春の花の話題などをお届けします。

節分の日に豆まきを行いました。毎年、豆の代わりに新聞紙を丸めて、赤や青のお面を

つけ、鬼に扮したスタッフフに向かって、『鬼は外、福はうち』の声掛けとともに投げます。

最初は遠慮がちに投げていたご利用者様も、スタッフが投げやすいようにその方のそばに行き襲い掛かるふりをする、笑いながら新聞紙の豆をまいて追

は、いつもより大きな声や、笑い声がたくさん聞こえ、楽しそうに

終わつた後は、おやつに甘納豆を食べ、今年一年の無病息災を願いました。



▲節分の日のおやつは年の数だけの豆の代わりに、あま〜い甘納豆になりました(^^)♪



▲赤鬼さんと青鬼さんの入場！



▲近くに寄ってきたぞ… そら投げろっ！



▲力強い応戦ぶりのご利用者様たちです！

早春に風流を感じて 2月の壁飾りです！



▲ご利用者様入魂の梅にうぐいすの作品です。

今月の壁画は、梅の花とうぐいすを貼り絵にしました。

木の部分は、ご利用者様が空いている時間をみて、こつこつと貼りこんでくれました。細かく千切っていたので手に着いたのりとかくっついてしまい、苦戦していたようですが、頑張つて最後までやりとげてくださいました。ご自分が完成させたいと思う気持ちがあり、出来上がるまでずっと気にされていました。

お部屋の入り口には、バレンタインデーや節分をイメージしたものを制作。折り紙と一緒に鬼やおかめを折ったり、ハートに切り取って頂いたものを貼ったりして、完成させました。

皆さんもおぐら山荘に来られた際は、ぜひ見学していただきたいと思います。



エー美の
A 介護の道を
きわめる!?
第15回



▲湯せんでチョコを溶かし、フォンデュ用にします。



▲色とりどりのスプレーチョコで鮮やかに!

マシュマロを使って
チョコフォンデュ

今月のおやつ作りは、バレンタインデーの日に、チョコレートを使ったおやつを作りました。作るものは、少し遊びごころを加えて、チョコフォンデュにしました。パ

ンやフルーツを使用するのが一般的ですが、今回はマシュマロを使います。チョコレートを砕いてボールに入れ、湯せんで溶かしていきませ。最初は途中で生クリームを加え

たら固まってしまい失敗。でも、2回目はチョコが上手く溶けて、フォンデュしやすい柔らかさに。ご自分で食べる分だけマシュマロを串にさしていただき、スプレーチョコやハート型や星型の小さいチョコレートをトッピングしていただきました。マシュマロ、チョコ、トッピングのチョコが合わさった、とっても甘いおやつのできあがりです。



順番に作っていただき、全員の分ができたところでそろって食べていただきました。コーティングしたチョコレートが口のまわりについてしまうご利用者様が多く、食べ終わったころにはお互いの顔を見合わせ笑いあう姿もあり、楽しいバレンタインデーとなりました。

おぐらを彩る
春の花だより



▲かわいいめじろが遊びに来ることもあります!

今年は、暖冬でお天気が良い日が多く、いつもより早く梅の花が咲いているようですね。おぐら山荘の敷地内にも、梅と桜の木があります。ふたつは並んで植えられているのですが、桜は緋寒桜で八重桜などに比べ早く花を咲かせるため、いつも梅が咲くのと同じ時期に花をみることが出来ます。

おぐら山荘
TEL 0977-85-8307
〒874-0840
大分県別府市大字鶴見 1561 番の2
URL <http://ogura.link/>




お天気の良い暖かい時間に散歩がてら、ご利用者様と一緒に見られます。タイミングがよければ、めじろが遊びに来ているのが見られます。ご利用者様も花を見て嬉しそうにされ、少し冷たい風が吹いても、ゆつくりと花を眺めていらっしやいました。